



2009 年 4 月 9 日

会社名 住友化学株式会社
代表者名 社長 廣瀬 博
コード番号 4005
上場取引所 東証・大証 1 部
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
立元 秀和
(TEL: 03-5543-5102)

「ペトロ・ラービグ社」の対外公表内容のお知らせ

当社の持分法適用会社である「ラービグ・リファイニング・アンド・ペトロケミカル・カンパニー（ペトロ・ラービグ社）」で進める石油精製と石油化学の統合コンプレックス事業計画「ラービグ計画」について、「ペトロ・ラービグ社」が、添付の内容を対外公表いたしましたので、お知らせいたします。

以 上

【添付】「ペトロ・ラービグ社」2009 年 4 月 8 日開示資料の和文抄訳

(参考)

「ペトロ・ラービグ社」の概要

1. 社 名 : ラービグ・リファイニング・アンド・ペトロケミカル・カンパニー
2. 設 立 : 2005 年 9 月
3. 資本金 : 8,760 百万サウジ・リアル
4. 出資比率 : 住友化学 37.5%、サウジ・アラムコ社 37.5%、一般投資家 25%
5. 本社所在地: サウジアラビア王国 ラービグ
6. C E O : Saad F Al-Dosari

「ペトロ・ラービグ社」石油精製・石油化学コンプレックスのスタート・アップについて
～ エタン・クラッカーの本格稼動開始 ～

「ラービグ・リファイニング・アンド・ペトロケミカル・カンパニー（ペトロ・ラービグ社）」は、2009年4月8日、サウジアラビア・ラービグにおいて新たに建設している石油精製・石油化学コンプレックスの基幹設備の一つであるエタンクラッカー設備が、本格的に稼動を開始したことを、発表いたしました。当エタンクラッカーは、ポリエチレンやモノエチレングリコール（MEG）といった石油化学製品を生産するための設備に、年産130万トンのエチレンを供給することになります。

加えて、ハイオレフィン流動接触分解装置（HOFCC）を稼動させるための、減圧蒸留装置（VDU）や、水素化処理装置（VGOHDT）といった、新規の精製関連設備も、既に稼動準備が整っています。当HOFCCは、年産90万トンのプロピレン、日産5万9千バレルのガソリンを生産するため、減圧軽油（VGO）を分解することになります。HOFCCは、ポリプロピレンやサウジアラビアでは初めて生産されるプロピレンオキサイドなどの石油化学製品の設備に、プロピレンを供給することになります。

なお、ポリプロピレンの2系列設備のうちの一つは、すでに、輸入プロピレンを原料として、本年2月、試運転を完了しています。

以 上